

お手入れ（オーボエ）

オーボエ

人数は少ないけど、旋律を吹いたら一瞬で主役になれる音色のオーボエ。管体は大きくボーマルをはじめとする機構は細やかです。ダブルリード楽器は温度や湿度の変化に敏感です。汚れや水分には十分注意しましょう。

■ 組み立ての前に



ジョイントやボーマルのコルク部にコルクグリスを薄くぬります。緩すぎて抜けそうになるときや、きつくて入らないときは、技術者のいる楽器店に相談しましょう。

■ 演奏前の注意

組み立て方



組み立てるときはキイに力が加からないよう気をつけて持ちましょう。



上管と下管、下管とベルをジョイントするときには連絡キイの位置に注意しましょう。

楽器の置き方

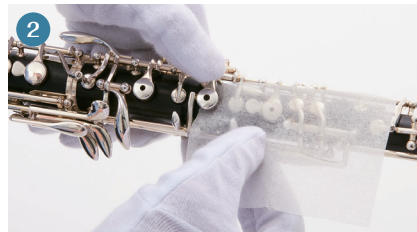


練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置きましょう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下を向かないようにしましょう。

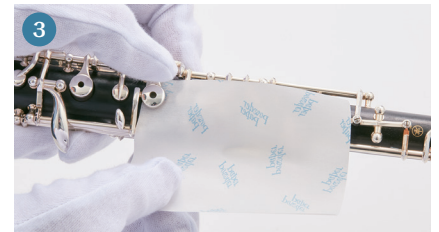
■ 演奏後のお手入れ



スワブはしわをよく伸ばしてから真っ直ぐ入れましょう。引き抜くときはリードレシーバーからではなく、ベル側から戻します。紐に結び目ができたらほどいてください。



タンポとトーンホール（音孔）の間に水分が溜まると雑音の原因になります。クリーニングペーパーを挟んでキイを軽く数回押さえ、水分を取り去りましょう。キイを閉じたままペーパーを引っ張らないようにしてください。



タンポがベタつく場合はパウダーペーパーを使いましょう。パウダーペーパーはタンポが乾いてから使うようにしてください。パウダーがタンポに付くようペーパーの向きに気をつけてください。



キイや管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭き取って完了です。